

http://www.shiraishi-keiko.net e-mail info@shiraishi-keiko.net



民主党練馬クラブ 区政レポート 白石けい子

練馬区貫井育ち、高松在住。昭和29年生。練馬二小・貫井中・都立第四商卒。保育士・社会福祉主事。NPO法人ケアステーションぼかぼか理事長
「保育&介護」施設を高松にて提供中。第16期区議会に、福祉現場の声を届けるため区議会議員となる。現在、環境まちづくり委員会所属、医療・高齢者等特別委員会委員長。家族 夫・子ども4人 愛犬・愛猫1匹ずつ

13

発行 民主党練馬クラブ
練馬区豊玉北6-12-1西庁舎6F
Tel 03-3993-1111(内7621~5)
fax.03-3993-1197

練馬区の農業振興計画

「農業開国」に直面する我が国。東京都最大の農地面積を持つ練馬区にとっては、農業に対する施策は区民生活にも直結。そこで、平成23年第一回定例会にて区の方針を質した

区長に訊く

一般質問より

平成22年1月時点で、練馬区の農地面積は250ヘクタールとなり、年々の減少をみながら、21年8月時点での農家戸数は534戸・従事者1172名となっており、23区内でも最大

キャベツ	5,835a
ブロッコリー	1,691a
大根	1,203a
じゃがいも	1,608a
枝豆	969a

で、練馬区産業の一つと数えられる。主な農作物付け面積は表の通り。ところが、作付面積・作物が23区第1位でありながら、区内農業者の収入は、

左記の表のように、農業だけで生活をしていくことは大変な状況であることとの現実が見えてきた。

収入額(年収)	%
0～99万円	56.2
100～199万円	15.2
200～399万円	12.2
400～699万円	10.5
700～999万円	3.9
1000万円以上	2.1

志村区長は「都市農地保全推進自治体協議会」会長として、農水大臣及び国土交通大臣あてに農地に関連する法令や税制の見直しを求める要望書を提出し、平成23年度から10年後を見据えた新たな練馬区農業振興計画を

策定、7つの基本方針の中に「魅力ある都市型農業経営を推進する」「都市農業・農地を活かした生産流通システムを推進する」などを盛り込み、来年時の重点施策として、認定農業者制度の推進、地場農産物の高品質化・ブランド化、生産力の強化等支援などを示したが、具体的な農地保全と農業振興が農業者の収入力の向上をも見込んだ施策となるのか？具体的な数字としての取り組みが見えてこない。

国と区の対策は？

国ではTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）加盟の是非を巡る議論がある中、練馬区農業振興計画（素案）に対するパブリックコメントに、「TPPに加入した場合、練馬区の都市農業ビジョンはどのようになっているのか？」という意見に対して、区は、「加盟することによって貿易の拡大による経済成長が期待される反面、

国際競争力が不足する農業等への適切な対応が行われることが必要。農業振興計画に示す将来像と4つの基本目標を示し、その推進のため、基本方針に基づき施策を取り組む」と回答をしている。

CASとは？

今、CAS（セルズ・アライブ・システム）という凍結技術に注目がされている。この技術は、凍結しても細胞が破壊されず、解冻後も凍結前の鮮度・旨味・食感・色等が損なわれないことから、消費者が求める新鮮で安全な農産物が供給や地場野菜の学校給食の食材として

国際競争力が不足する農業等への適切な対応が行われることが必要。農業振興計画に示す将来像と4つの基本目標を示し、その推進のため、基本方針に基づき施策を取り組む」と回答をしている。

安定供給が可能となる。そして、何よりも産地間格差の縮小とともに、市場の動向にに応じて値段の高い時に出荷できるなどのメリットがあると言われている。

第1次産業、2次産業、3次産業の性格をあわせ持つ「第6次産業化法」の成立とともに、練馬区にもCASなどの先進的技術を積極的に導入し、全国&世界展開を視野に取り入れ、農業からの年収力を高めていくことも、都市農業のリーダー的存在の練馬区のとるべき姿ではないか。

【区の答弁】

良好な環境保全や食安全・安心の確保から、都市農業の意義は高まっていることは認識

そのためにも、農業者の所得の向上を目指し、規模は小さくても、都市農業・農地の多面的機能を活用し、意欲的に取り組んでいる農業者を支援していく。6次産業化については、地場の野菜を取り入れ、「練馬野菜餃子」「練馬金平子」「ゴールデンピール」等の製品化に向け、東京あおば農業組合と取り組み中。これからも積極的に取り組む。

区は6次産業は承知しているのだが、CASには触れずじまだった

3月13日(日曜日)午前10時40分～

白石けい子 区政報告会を開催いたします!!

議会の様々な報告を区民の皆様とともに「これからの練馬区は?」を考えていきたいと思ひます。お子様連れでも、お気軽にお誘い合わせの上ご参加ください。

1. 日 時 平成23年3月13日(日) 午前11時~12時30分
1. 場 所 練馬区立高松小学校体育館 練馬区高松3-16-1
(練馬~成増.....西武バス、新宿~大泉学園.....都営バス 高松三丁目バス停より徒歩3分)
1. 会 費 一人500円 軽食あり
1. ゲスト 各衆議院議員・都議会議員 他
1. 参加申し込み・問合せ方法
メールまたは、下段にご記入の上、この紙面サイズのままFAXください。 FAX 03-5241-9735

<会次第>

- 10時35分 受付開始
- 10時40分 ウェルカムミュージック
- 11時 開会 「これからの練馬区は?」を語る
- 11時40分 会食 懇談
- 12時 来賓紹介 NPO法人 音楽工房の代表 長島夫妻のオペラ他
- 12時30分 散会

今後の活動予定

平成23年2月5日

3月11日

「第1回定例議会」

平成23年度予算委員会
質疑が2月17日より始まります。私の担当項目は、

2月17日

・都区財調・財政計画

Q 税収入が低下して
中で「選択と集中」
をどこに? 他

2月21日

・区民費

産業地域振興費

Q 練馬区の産業を高め
ていく施策の費用対
効果は? 他

2月24日

・都市整備費・土木費

Q 地域まちづくりの
在り方として、区主
導と支援体制の違い
をどう考えるか?

他

4月10日

東京都知事選挙

4月16日、23日

全国統一地方選挙

申し込み書

白石けい子区政報告会に参加いたします。

参加者名 _____ 他 _____ 名

ご連絡先 _____

【後記】

「白石けい子区政レポート」をこの16期終まで、あと数回の発行をしていきたいと思ひます。激動の年となるこれからの時代、「政治は生活第一」とする、を改めて心に誓い、少しでも地元的生活環境が良化するよう奮戦して参りたいと思ひます。3月13日には是非「意見を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。